

長崎県対馬市

# 『佐護ツシマヤマネコ米』

## 田んぼオーナーを募集します！



### 募集締切：

平成26年3月31日（月）

### 募集要項

- ・所在地：長崎県対馬市上県町佐護
- ・契約期間：契約日～平成27年3月末まで
- ・募集口数：10口～20口程度
- ・契約価格：一口30,000円（100㎡）

（価格には、苗代、機械使用料、水管理料、指導料、体験参加料、保険料を含みます。現地に来られる際の、旅費、交通費は別途自費になります。）

- ・当選案内：申込用紙に記載のアドレスか、お電話に直接ご連絡いたします。

### 応募条件

- ・ツシマヤマネコ保全の活動を応援したい、佐護ツシマヤマネコ米の米作りを体験してみたいご本人やそのご家族の方。
- ・佐護の自然や生き物、ツシマヤマネコなどの対馬の動植物が好きであること。
- ・佐護地域の人との交流や地域活性化の支援を応援したいご本人やそのご家族の方。

### 契約条件

- ・オーナー田の『佐護ツシマヤマネコ米』玄米、もしくは精米30kgをお渡します。
- ・日々の田んぼの管理は契約農家が行います。
- ・『佐護ヤマネコ稲作研究会サポート認定証』をお渡します。

### 応募方法

題名に『佐護ツシマヤマネコ米オーナー公募』とご記入の上、本文にお名前、お電話、ご住所、返信アドレスをお送りください。FAXでお申込みの方は裏面のお申込み書にご記入の上送信してください。折り返し詳細のお知らせをお送りいたします。

お申込み送信先：yamanekomai35@yahoo.co.jp



## ツシマヤマネコ

ツシマヤマネコは対馬だけに生息する野生のネコで、約10万年以上前に、当時陸続きだった大陸から渡ってきたと考えられています。日本に住むヤマネコはイリオモテヤマネコとツシマヤマネコの2種だけです。「田ネコ」という呼び名があるほど特に子育て時期は田んぼでエサを獲ります。



PHOTO：川口 誠



## 対馬一の米どころ佐護地区

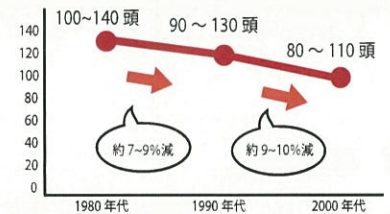
韓国との国境に位置する対馬。その中でも最北西端に位置する佐護地区からは、空気が澄んでいける日ならば、肉眼で韓国を臨むことができます。

佐護地区の真ん中を流れる佐護川の周辺には、佐護平野が広がり、山がちな対馬では最大の水田地帯となっています。

佐護地区は、佐護川の氾濫による水害にも悩まされ続けていますが、佐護の大地には何万年もの歳月をかけて佐護川が山から運んできた養分が蓄積されているため、おいしいお米ができます。「佐護米は対馬一！」とその味には定評があります。

## ツシマヤマネコにせまる危機

かつて対馬島内全域に250～300頭生息していたと考えられていますが、今では100頭前後にまで減ってしまいました。1971年には国の天然記念物に、1994年には国内希少野生動物種に指定されました。環境省レッドリストでは絶滅の恐れの高い「絶滅危惧ⅠA類」に分類されています。



(ツシマヤマネコ生息推定数データ提供：対馬野生生物保護センター)

## イベント情報

- ・6月田植え体験
- ・7月～8月 生き物調査
- ・9月 ナイトセンサス  
(夜の田んぼに行きライトを当てながらヤマネコの姿を探します)
- ・10月収穫&まんさん

※イベントの詳細情報につきましては開催前にお知らせいたします。



平成25年度の  
イベントより



写真提供：ねこりん様

## 佐護ツシマヤマネコ米オーナー制度申込書

佐護ヤマネコ稲作研究会行  
(FAX: 0920-84-5286)

申込日：平成26年 月 日

ふりがな				性別	男・女	年齢	才
お名前							
連絡先	住所	〒					
主な連絡手段を 右の□にチェック してください	<input type="checkbox"/>	電話		連絡可能時間			
	<input type="checkbox"/>	FAX					
	<input type="checkbox"/>	携帯		連絡可能時間			
	<input type="checkbox"/>	携帯メール					
	<input type="checkbox"/>	Eメール					

お申し込みの動機、またはご意見等ございましたらご自由にご記入ください。